

# 南方熊楠

japanese  
ecology

ジャパニーズ・エコロジー

# ゆかりの地を歩く



「南方熊楠顕彰館(田辺市)」所蔵

150年前に生まれた南方熊楠(1867-1941)は、明治の時代に海外遊学し、博物学、生物学、民俗学の智の巨人となりました。熊楠はどんなメッセージを私たちに残してくれたのでしょうか。柳田國男によって編まれた『南方二書』を紐といて、熊楠の思考と宇宙観、そして自然との共生や文化の多様性を目指した現代に通じるジャパニーズ・エコロジーを学びます。さらに、世界遺産や国の名勝「南方曼荼羅の風景地」となった熊楠ゆかりの地の歩き方を写真とともに語ります。

写真展 2019  
2.2 | 土 | → 2.24 | 日 |

写真家 川廷 昌弘 Masahiro Kawatei

南方熊楠は、日本で最初にエコロジーという言葉を使って神社祭祀に反対し自然保護運動を行いました。さらに「風景を利用して地域の繁栄を計る工夫をせよ。追々交通が便利になったら必ずこの風景と空気がいちばんの金儲けの種になる」と言い、今で言う観光振興による地方創生に先駆けた考えを持つ、文字通り100年早かった智の巨人でした。

一般社団法人CEPAジャパンでは、南方熊楠ゆかりの地を国の名勝地として定めた「南方曼荼羅の風景地」13か所を含む47か所を、写真家である川廷昌弘氏が、大竹哲夫氏と共に訪ね、2年の歳月をかけて撮影を行いました。その中から選りすぐりのポスター写真「南方熊楠からのメッセージ」を展示いたします。

場 所 — 学びの杜ののいち カレード  
オープンギャラリー

時 間 — 9:00~22:00

休館日 — 水曜日

料 金 — 無料

講演会 2019  
2.17 | 日 | 14:00~16:00  
(開場 13:30)

場 所 — 学びの杜ののいち カレード  
市民展示室

料 金 — 無料 定員 — 100名

※先着順 定員に達し次第、締め切ります。お申し込みは、裏面へ。

第一部  
講演

新しい南方熊楠の姿  
『南方二書』を改めて読む

講師: 田村義也(南方熊楠顕彰会学術部長)

第二部  
トーク

ジャパニーズ・エコロジー  
南方熊楠ゆかりの地を歩く

- 田村義也(南方熊楠顕彰会学術部長)
- 大竹哲夫(南方熊楠顕彰会事業部委員・み熊野ねっと)
- 水野雅弘(株式会社TREE代表取締役・一般社団法人CEPAジャパン)
- 川廷昌弘(公益社団法人日本写真家協会・一般社団法人CEPAジャパン)

主 催 / 学びの杜ののいち カレード

特別協力 / 南方熊楠顕彰館(田辺市)

企画協力 / 一般社団法人CEPAジャパン

後 援 / 北國新聞社、北陸放送、テレビ金沢、金沢ケーブルテレビネット、FM-N1  
エフエム石川、ラジオかなざわ・こまつ・ななお



※このチラシは、企画協力の一般社団法人CEPAジャパンが平成30年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けてデザインされています。



## [講演会第二部] パネリスト プロフィール



たむら よしや  
**田村 義也** 南方熊楠顕彰会学術部長 / 成城大学非常勤講師

1994年より南方熊楠邸の蔵書・資料調査に参加、『南方熊楠邸蔵書目録』『同 資料目録』を編纂。現在、南方熊楠顕彰会で資料調査・翻刻事業に協力。国立科学博物館2017年度企画展「南方熊楠-100年早かった智の人」企画委員。編訳著書に全訳『南方熊楠英文論考(「ネイチャー」誌篇・「ノーツアンドクエリーズ」誌篇)』『南方熊楠とアジア』『南方熊楠大事典』等。



おおたけ てつお  
**大竹 哲夫** 南方熊楠顕彰会事業部委員 / み熊野ねっと

熊野エヴァンジェリスト(伝道師)。世界遺産・熊野本宮大社のある町、和歌山県田辺市本宮町在住。熊野の魅力を情報発信するウェブサイト「み熊野ねっと」「南方熊楠のキャラメル箱」などを運営。熊野本宮大社氏子総代。夢は熊野再興、日本再生、世界平和の実現。熊野を再び日本中の人々が憧れる場所にして、世界の聖地にすることで世界平和の構築に貢献したい。



みずの まさひろ  
**水野 雅弘** 株式会社TREE代表取締役 / 一般社団法人CEPAジャパン

SDGs.TVメディアプロデューサー。持続可能な地球環境社会を実現するために、政府や企業、自治体等の環境普及啓発事業や人づくりを業務とするサステナブルデザインカンパニー“株式会社TREE”代表取締役。マーケティングコンサルタントから環境映像メディアGreenTVJapanのプロデューサー10年を経て、2016年にSDGs.TVをスタート。現在、北海道と南紀熊野の二居住生活をしながら持続可能な社会への啓蒙や紀伊半島の自然文化の魅力を発信する映像プロデューサー。



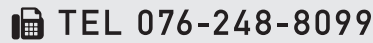
かわてい まさひろ  
**川廷 昌弘** 公益社団法人日本写真家協会(JPS) / 一般社団法人CEPAジャパン代表

「地域の大切な資産、守りたい情景、記憶の風景を撮る」をテーマに活動。阪神淡路大震災の被災体験をまとめた写真集「一年後の桜」「芦屋桜」や、湘南の風物詩を撮影した「白杭の季節」を出版。個展「人工林の美、林業の現場」、「松韻〜劉生の頃〜」など全国のキャンノンギャラリーやニコンサロンなどで個展開催。グループ展「JPS創立65周年記念 日本の海岸線をゆくー日本人と海の文化」などに出品。

## お申込み方法 ご来館、もしくはお電話でお申し込みください。



来館 参加申込用紙に必要事項をご記入の上、サービスカウンターまでご持参ください。



TEL 076-248-8099 「お名前・ふりがな」「年齢」「電話番号」をお伝えください。

### 申し込み・お問い合わせ

## ★ 学びの杜のいちカレード

野々市市太平寺四丁目156番地

TEL:076-248-8099

URL: <https://www.kaleido-nono1.jp>

#### [アクセス]

JR野々市駅から車で約2.5km / JR金沢駅から北鉄バス東口9番乗り場にて40番・41番・42番に乗車、「太平寺(たへいじ)」下車徒歩5分 / JR金沢駅から車で約7km / 無料駐車場約130台、駐輪場有



## 参加申込用紙 ★ 学びの杜のいちカレード

受付者 \_\_\_\_\_

講演会 「ジャパニーズ・エコロジー 南方熊楠ゆかりの地を歩く」			
お名前	ふりがな	年齢	歳
	.....		
連絡先	TEL	(	)
備考			

※申し込みにより取得した個人情報はイベントの参加確認と連絡以外には使用いたしません。